

# 指導員学校ニュース第5号

2019年4月19日(金)発行

## 第44回全国学童保育指導員学校 〜三重会場〜

日時：2019年6月2日(日)  
10時～16時(受付9:30～)  
会場：鈴鹿大学(三重県鈴鹿市郡山町 663-222)



めざせっ! 200人!

※先日の県連協運営委員会で、各地域出して頂いた参加目標人数です。

- ・名古屋市 120人
- ・安城市 2人
- ・大府市 4人
- ・岡崎市 9人
- ・豊川市 10人
- ・豊橋市 30人
- ・津島市 30人

- ◆ご自身の参加はもちろん、周りの指導員さん、保護者さんも誘い合って参加しましょう♪
- ◆自分にあった講座を見つけて、スキルアップのために共に学びましょう♪
- ◆学童保育について考えるヒントや気づきがきっとあります!

申込み受付開始しています! 締め切りは5月13日です!  
地域連協や学童保育所単位でまとめてお申し込みの場合は、  
Excelでのお申し込みにご協力ください♪

リーフレットは順次連協、もしくは市町村を通じて各学童保育所に配布します。

県連協 HP (<http://gakudou.me/aichikenrenkyou/index.htm>) にリーフレットや  
申し込み用 Excel 表が掲載されています。

個人でのお申し込みで Excel を利用したい方、パスワードが分からない方は、  
県連協までご連絡ください♪





## 講座紹介のコーナー パート3

ニュース4号に続き、今回は実践講座⑦～⑩の講座を紹介！  
講座は事前申し込みの定員制です。  
参考にしていただき、早目に申し込みをしましょう♪



実践講座⑪の  
紹介は次回！



### 学童保育の生活とあそび

子どもと遊びはきってきれいなものです。  
子どもはただただ自分が遊びたいと思う欲求のために遊んでいます。

では、指導員は何のために子どもと遊びをつなげていくのでしょうか？体力やバランス感覚などの身体能力のため？はたまた、他者との距離感やどこまでなら大丈夫かなど人間関係や駆け引きのため？

指導員として何を大切にすべきか、この講座で学び合いましょう。

### 高学年を含む学童保育の生活

子どもを取り巻く社会の状況や家庭環境の変化によって、高学年の子がいる家庭からの利用ニーズも高まっています。

しかし、高学年の子どもたちは、学童で楽しく生活できていますか？低学年主体の保育になっていませんか？

高学年の子たちの思い、保護者の思い、そして指導員の思いを共有しながら、高学年の子どもたちをまん中にして、生活づくりを考えてみましょう。

### 保護者に生活を伝え、考えあう

学童保育の生活は、そこへ通う子どもたちが成長する場です。その子どもの成長を見守りつつ、支えていくのは指導員と保護者です。

子どもを真ん中に、どのように関わりを持っていくか、実践をもとに一緒に学び合いましょう。

### 有効な保育記録の書き方 ー保育計画と振り返りー

学童保育で子どもと対話した内容と経緯を記録し、その営みを記録とともに振り返り、個々の子どもや集団に即した働きかけの方針を導き出します。

また、次の実践につなげていけるようなプロセスとともに、保育記録の必要性和保育に活かす記録の書き方を、計画と実践と記録を繰り返し積み重ねて、学童保育指導員と子どもが相互主体の関係で、生活を築いていくことを目指した保育計画の中で活かせる保育記録の書きかたを交流し学びます。



### 【お問い合わせ】

愛知学童保育連絡協議会 指導員学校 PT

〒456-0006 名古屋市熱田区沢下町 9-7-308

TEL : 052-872-1972 FAX : 052-308-3324

E-Mail aichigakudou@gakudou.biz

HP <http://gakudou.me/aichikenrenkyou/>

